



磯山レミコン(株)

御中

2022年01月度～2022年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターグレンウム SP8SV
種類 高性能AE減水剤 標準形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	18 以上	18 ✓	18 ✓	
	ブリーディング量の比 %	60 以下	16 ✓	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始発	-60 ~ +90	+35 ✓	-5 ✓
		終結	-60 ~ +90	+25 ✓	+15 ✓
	経時変化量	スランプ cm	6.0 以下	4.0 ✓	3.0 ✓
空気量 %		±1.5 以内	-0.7 ✓	-0.6 ✓	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5℃)	— 以上	—	
		材齢7日	125 以上	155 ✓	149 ✓
		材齢28日	115 以上	139 ✓	143 ✓
	長さ変化比 %	110 以下	96 ✓	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	97 ✓	—	

- 注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 $3.15\text{kg}/\text{m}^3$ 性能確認試験 $3.15\text{kg}/\text{m}^3$
 注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年11月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年05月の試験結果である。
 注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.01 %	3.15 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.03 kg/m ³	0.9 %	3.15 kg/m ³	0.03 kg/m ³

- 注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年11月の試験結果である。
 注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20℃)	1.03 ~ 1.12	1.05 ✓

- 注記. この表に表示している試験値は、2021年11月の試験結果である。
 注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX0.90%

